

トータル	タイトル	項目番号	項目	出来 てい	ほ ぼ 出 来 てい	出来 てい	全 く 出 来 てい	コメント	改善策	運営推進委員様からのアドバイス
①	「～したい」 の実現	①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		10	1		フェースシートなどにより理解は出来ています 本人や家族の意向等、朝礼や会議・連絡ノート等で共有するようにしている 目標や課題を設定し、それに向かって日々の関りが出来ている その利用者に合ったりハビリや、その場の雰囲気を知るようなコミュニケーション・レクリエーションが出来ている 全職員へ浸透しきれていない事がある 伝え方や受け取り方で職員に差が生じている。個々の関わり等、理由⇒結果が理解できていない 担当の利用者以外の情報の把握が、しっかりと出来ていない事があるのが原因だと感じる 現在の問題ばかりを意識してしまい、本来の利用者様の利用目的などを失っている事があるように感じます	積極的に自ら発信するという強さを持つことが業務改善にも繋がる	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の管理、健康チェック等、要望を把握してもらえているとご家族様の安心感につながると感じます。1年半で進化されていると感じます。 ・認知症があると、本人は要望、困り事は言えない。認定調査の時も本人にばかり聞いており、本当の困り事が伝わらない。家族の方が困っている。サービス利用は家族の方が助かっている。施設内アンケートもあるが、世話になっていると言にくい。真実の意向の吸い上げはどうしたらよいか。肩肘はらずに家族が来て話が出る時間があったらいいと思う。 ・家族会は良いと思います。 ・例えば、食事が入らなくなった人がいて、それを一生懸命食べさせる介護者がいる。それを無理にと虐待のようだと思う人もいれば、家ではそこまで出来ないから有難いと思う人もいる。見方によって様々であり、そう言ったことを家族会などで話し意見が出てくると思う。
		②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		11			統一事項などの共有により、理解しているつもりです 日々実践している事への振り返りを行い、修正もしている 厨房担当でもあり、薬の投薬や、排泄関係はわからない 実践した内容を都度職員へ声掛け(ミーティング等)しているが、次の対応に活かせていない事がある 連絡帳やLINEの活用により出来ています 看護師や他職種と、協議する事により、理解できています	目標～したいの達成の為に、インカムを通じ、更なる情報の共有(理由と結果)が必要だと感じる	
②	自己実現の 尊重	③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		8	3		常に情報の変化がありますので、連絡帳にて確認をしています 厨房担当なので食事面の変化等は理解できている 職場の教養をご利用者様の前で話したり、朝礼以外で出来ていなければ空いている時間帯で行う事が出来ている 利用者ごとの把握がしっかりと出来ていない事がある 厨房担当で、勤務も4時間程度なので、本業の食事作りで時間が出来てしまう 新人職員が増えており、全ての情報が伝えきれていない部分がある	利用者統一事項の把握と、今まで以上に出来ていない事に対して、職員間の声掛けを行っていく。担当業務以外でもお互いの業務を思いやりの気持ちをもって、チェックしていく	<ul style="list-style-type: none"> 舟木内科医院 舟木 宏様 豊田区長 木谷 敏勝様 豊岡地域包括支援センター 小中 華恵子様 本区民生委員 山本 千秋様 家族代表 安治川 敏明様 利用者 安治川 陽子様 法人代表者 宇佐見 健夫 管理者 池上 貴夫 介護支援専門員 田武 梢 9名
④		実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	3		ヒヤリハットや、関りへの発信や振り返りは出来ています 利用者様に対する提案事項や朝礼・会議での話し合いや検討する事が出来ている。家人様への相談や振り返りも行っている 利用者様へのチェックが抜けている事がある 新しい決まりごとの周知は出来ていても、以前から決まっていた事に対する徐々に曖昧になっている時がある 統一された業務が、忙しく感じる時にチェックが出来ていない事がある	出来ていなかった場合、何故出来ていなかったのか理由を聞いたり、職員間でのコミュニケーションを密にとり、必ず振り返り、承認していく事が重要である		